

株式会社アペックス

所在地：高崎市上並榎町258-2

労働者数：27名（女性16名、男性11名）

事業内容：輸入商品および国内商品の卸売、および企画開発

代表者：代表取締役 植田 伸司、取締役社長 ビューエル 芳子



女性が活躍できる環境づくり

アペックスでは、結婚・出産をしても今の仕事を続けたい女性スタッフと、有能な女性スタッフにいつまでも働いて欲しいという会社側の意向が一致したことで、育児休業を取得する女性スタッフが増え、自然と子育て支援の環境が整っていきました。女性スタッフの割合が高く、社長も女性であり2男1女を育てた母親でもあります。

ビューエル芳子 社長



育児休業や育児短時間制度を利用しながら仕事と育児の両立に頑張る女性スタッフを、周囲のスタッフも理解し積極的にサポートをしています。特に力を入れている取り組みとしては、スタッフ全員が仕事とプライベートの充実を図れるよう有給休暇の取得促進、ノー残業デーによる時間外労働の削減、休日出勤後の振替休日取得の徹底に努めています。

育児休業取得者のフォロー

産前産後・育児休業に入るスタッフの業務は、複数の担当者に分担して引き継ぎ、フォローをしています。

休業中のスタッフにはタブレット端末を支給し、いつでも状況が把握できる体制を取っています。

アペックスでは取締役が育児休業、育児短時間勤務制度を取得した経験があり、現在は第2子の妊娠中で、「周囲のスタッフのサポートで2人目も安心して出産できる」と話しています。

ビューエル直巳取締役と育児休業取得者の高橋さん、岡本さん



短時間勤務制度を利用中の曾山さん



アペックスは、働き方の見直しを進めています。

年次有給休暇の取得促進

- ・全スタッフに有給休暇の取得状況をメールで通知し、取得率の低いスタッフには役職者との面談を行い、取得の促進を呼びかけています。
- ・社員の年次有給休暇の取得実績は、1人当たり年平均7日（平成26年度）となっています。

時間外労働の削減

- ・毎週水曜日をノー残業デーとし、定時での業務終了を呼びかけています。
- ・社員の時間外労働の実績は、1人当たり年平均201時間（平成26年度）となっています。

アベックスの概要を紹介します。

- ・**私たちアベックス**は、販売代理店として海外から輸入した商品の国内への流通、国内メーカー商品の流通、企画開発を主な事業としています。
- ・**テレビショッピングやカタログ通販**を通してアベックスの商品をご覧になったことのある方もいらっしゃるかと思います。その他にも翻訳、通訳事業、販売プロデュース、コンサルティング事業など、メーカーとしてだけでなく多岐にわたる事業を展開しています。
- ・「**Life in Style ～シンプルだけど、一番美しい生活のカタチ～**」をコンセプトに、より豊かで幸せな時間と空間をお客様にお届けできるよう、スタッフ一同励んでいます。

看護休暇を取得するイクメン

アベックスの子育て世代の男性スタッフはほとんどが共働き夫婦で、有給休暇を取得して保育園などの行事に参加したり、子供の急病で看護休暇を取得するなど、育児に積極的なイクメンばかりです。

出生率が問題になっている昨今ですが、出産時における父親の役割の大きさを考慮し、一昨年就業規則に定められていた配偶者の出産時における特別休暇の取得可能日数を1日から2日へと改訂しました。

男性スタッフによる育児休業取得の前例はありませんが、今後は業務のサポート体制を整えることで、男性スタッフが選択肢の一つとして考えられるようにしたいと思います。

昨年パパになったばかりの住谷さん



くるみんマークで人材確保

今回「くるみんマーク」を取得したことを、アベックスのウェブサイトや印刷物、SNS等で積極的に広報していき、人材募集の際にも「子育てサポート企業」「子育て世代が働きやすい職場」としてアピールして参ります。

今後も会社として女性が安心して働ける職場づくり、男性も育児参加できる職場づくりを進めて参りたいと思います。

産休に入る西條さんとスタッフの皆さん



育児・介護休業制度の概要及び実績

- ・**育児休業**…原則として子が1歳に達するまで、特別な事情があれば1歳6か月まで取得可能。女性が3名取得。
- ・**育児短時間勤務制度**…子が小学校に入学するまで利用可能。女性4名が利用。
- ・**育児のための所定外労働の免除制度**…子が小学校に入学するまで利用可能。女性4名が利用。
- ・**子の看護休暇**…子が小学校に入学するまで、病気等の看護のため、子が1人の場合は年5日間、2人以上の場合は年10日間、時間単位で取得可能。男性1名、女性4名が利用。
- ・**介護休業**…要介護状態の家族介護のため、通算93日間利用可能。
- ・**介護短時間勤務制度**…要介護状態の家族介護のため、通算93日間利用可能。

※ 取得率等のデータは、平成24年9月～平成26年8月までの実績